

2023年も成長できますように！！

新年になり早くも20日が過ぎました。何の目標もなく学校生活を送っているようなことはありませんか？心と身体を切り替えて、新たな目標や決意をもって生活できていますか？

昨年の反省をふまえて行動をしていかないと成長や目標の達成は見込めません！！何となく学校生活を送るのではなく、進路実現・自己実現のために必死になって漕ぎ進んで、自分の未来を切り開いてください！！

【1年生】稲取高校に入学して1年が過ぎようとしています。どのように学校生活を送ってきましたか？あっという間に時間が過ぎたと思いますが4月には後輩が入学してきます。先輩になることを意識するとともに学習面、生活面、心の面など、高校生として身につけるべき力が身に付いたかを確認する学期にしましょう。いまのうちから努力を積み重ねておけば進路実現に繋がるはずです！！

【2年生】みなさんは2学期後半から稲取高校をリードしていく存在になっています。そのことを自覚して3学期の生活をさらに充実させてほしいと思います。また、自分の進路を真剣に考えなければならない時期にもなりました。そのための準備も進めていきましょう。自分自身の目標（進路実現）を達成するためにはどのようにすれば良いのかを真剣に考え、行動してください！！

【3年生】2月1日（水）から学年末テストです！残りわずかの高校生活、1日1日を大切に、学びや交流を充実させて下さい。進路も決定し、後は思い出作り…ではなく、4月からの生活に備えるための3学期にしてください。新しい環境でスムーズに適応・活躍できるよう気を抜くことなく生活していきましょう！！先生や仲間とともに、笑顔で卒業の日を迎えられることを願っています。

1・2年生のみなさんへ！！

3年生の進路もほぼ決定し卒業を待つ時期となりました。この先、上級学校では春休みを中心に1・2年生対象のOCなども開催されるようになります。新型コロナウイルスの感染状況がまだ心配されますがスマートフォンや進路指導室を利用して気になる学校のOCの日程を確認するなどして、自分の進路実現のための情報を積極的に収集するよう心がけてください。



1・2月の予定

- 2/ 1 (水) 生徒会立会演説会 (LHR)
- 2/ 1 (水) ~ 3 (金) 3年学年末テスト
- 2/ 4 (土) 公務員模試・早期対策模試 (2年生希望者)
- 2/ 5 (日) 看護模試・早期対策模試 (2年生希望者)
- 2/10 (金) マラソン大会 (1・2年生)
- 2/16 (木) 1年生進路ガイダンス (6限)
- 2/17 (金) 日本語ワープロ検定試験 (希望者)

本年度も残り2か月となりました。学年末に自分自身の成長が実感できるよう最後まで気を引き締めて学校生活を送りましょう！！



社会人基礎力とは？

校長先生より「社会人基礎力」についてお話があったことを覚えていますか？
「社会人基礎力」とは、「前に踏み出す力」、「考え抜く力」、「チームで働く力」の3つの能力（12の能力要素）から構成されており、「職場や地域社会で多様な人々と仕事をしていくために必要な基礎的な力」として、経済産業省が2006年に提唱しました。

「社会人基礎力」3つの能力／12の能力要素

※経済産業省HPより

前に踏み出す力(アクション)

一歩前に踏み出し、失敗しても粘り強く取り組む力



主体性

物事に進んで取り組む力

働きかけ力

他人に働きかけ巻き込む力

実行力

目的を設定し確実に行動する力

考え抜く力(シンキング)

疑問を持ち、考え抜く力

課題発見力

現状を分析し目的や課題を明らかにする力

計画力

課題の解決に向けたプロセスを明らかにし準備する力

想像力

新しい価値を生み出す力



チームで働く力(チームワーク) 多様な人々とともに、目標に向けて協力する力

発信力

自分の意見を分かりやすく伝える力

傾聴力

相手の意見を丁寧に聴く力

柔軟性

意見の違いや立場の違いを理解する力

状況把握力

自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力

規律性

社会のルールや人との約束を守る力

ストレスコントロール力

ストレスの発生源に対応する力



「社会人基礎力」は自分が希望する職業に就職するためだけに必要な能力ではありません。「社会人基礎力」は働き方の多様化や人生100年時代の到来を迎えるであろうこれからの社会をみなさんが生き抜くために、自らのキャリア(ひとりの人間としての生き方・自分らしい人生の在り方)を主体的に考えることによって、仕事だけではなく人生そのものを豊かにしていくために必要とされています。そのためにも、今から「社会人基礎力」を育てることが重要なのです！！



就職するみなさんは仕事をして報酬（給料）を得る立場になります。学生時代と大きく違うのは「責任の重さ」です。会社はみなさんが成長し、会社や社会に貢献してくれるからこそ報酬を支払うのです。もう学生時代と同じような気持ちではいきません。入社するにあたって自ら学びいち早く会社や社会に貢献できる人材になるという、心構えを持って仕事に取り組むことが大切です。そのためにも以下のようなことに気を配り、入社までの時間を有意義に過ごすようにしましょう。

1. 時間管理ができるようにしておく

・「時間厳守は社会人の常識」です。遅刻をしたり約束の時間に遅れないことはもちろん、仕事には必ず期日があり、期日を守れないと信用問題に関わります。学生のうちは「自分の問題」で済みますが、会社員になると一人が時間や期日を守れないと、社外の人に「信用できない会社」という印象を与えてしまうなど「会社の問題」になります。今のうちに生活リズムを整え、時間管理ができるようにしておきましょう。



2. 体調管理をしておく

・頭が痛い、おなかが痛い…などちょっとしたことで学校を欠席してしまったことがありますか？今まで許されていたとしてもこれからは許されません。4月から生活が一変しますので「早寝早起きなど基本的なことから体調管理」をするようにしましょう！！また、長期の休みは3年生の春休みが最後になります。しっかりとリフレッシュもしておきましょう！！



3. コミュニケーション力をつけておく

・入社するとどのような仕事でも、コミュニケーション力が仕事や評価に大きく影響することが少なくありません。特に入社したばかりで仕事について分からないことがたくさんあると思います。恥ずかしがらずに「分からない時には分からないとしっかりと意思表示」ができるようになることも大切です。



4. 会社や仕事内容を再チェックしておく

求人票やHPを再度確認しよう！！

・4月からは勤務する会社の一員になります。会社の一員として働く以上、「入社までに会社のことを理解しておく」ことは最も重要です。3月から研修が始まる人も多いかと思いますが。研修で学んだことを4月から生かせるようしっかりと復習しておきましょう。



いよいよ入社となると、新しい環境への期待の気持ちばかりではなく不安な気持ちもあると思いますが、企業の方はみなさんの入社を心待ちにしています。社会人生活が充実したものになるかどうかは、みなさんの頑張り次第です！！採用してくださった会社の方の期待を裏切らないように、社会人としての意識を高く持ち、前向きな気持ちで入社日を迎えましょう。

入社初日の心得

1. 身だしなみ

入社初日は入社式が行われる会社が多いと思います。新しいスーツは用意できていますか？服装や髪形や化粧にも気を配り、社会人としてふさわしい恰好で出社しましょう。

2. 出社時間

就業開始時間ちょうどに出社すればよいわけではありません。最低でも15分前には到着しておきましょう。入社日から遅刻することの無いよう早めに家を出ましょう。

3. 持ち物

会社から指定された持ち物を忘れないように前日までにチェックしておくことは必須です。家を出る前にも再確認しておきましょう。入社日から覚えることはたくさんあります。指示がなくてもノートと筆記用具は必ず準備しておきましょう。

4. あいさつ 自己紹介

入社初日は、一緒に働く人との初めての顔合わせになります。第一印象はとても大切です。元気よく明るく挨拶をしましょう。また、自己紹介をする可能性もありますので簡単な自己紹介を考えておくとよいでしょう。

5. 礼儀

社会人になると、礼儀はとても大切です。新入社員にとっては、会社のどんな立場の人であっても目上の人です。礼儀正しく謙虚な姿勢を心がけましょう。また、目上の人に敬語で話すことは必須です。言葉遣いにも気を付けましょう！！

社会人が絶対にしてはいけないこと！

1. SNSの使い方に注意

学生気分で会社の出来事を投稿することで会社の規定に反することがあったり会社に損失を与えることもあります！



2. 社外での会話に注意

会社での出来事や情報を大声で話してしまう人がいますが、どこでだれが聞いているかわかりません。情報漏洩しないように！



3. 会社のものを私物化しない

会社のものは自由に外に持ち出すことはできません。会社から支給されたものは会社のものです。個人のものではありません。会社のルールに従って正しく取り扱しましょう！



また、仕事の場を離れても、自分が会社の一員であることという自覚を常を持つ必要があります。日常生活の中で横柄な態度をとったり、公共のマナーを逸脱した行動をとったりすると、そうした振る舞いが仕事にも表れるようになります。社会人としてのマナーは、仕事の時だけではなく、日常生活から磨いていくものだと心得るようにしましょう！！